

科目名	技術研究応用Ⅱ							
科目名(英)								
単位数	6単位	時間数	90時間	担当者				
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目				
対象学科・学年	マンガ専攻科 1年							
授業概要	在学中にも漫画家アシスタント応募を目指す。また、より高度な表現方法を習得して幅広い作品作りが可能にするために研究・分析を行う。							
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△			
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標		
			○			漫画家を想定した高度な技術全般を復習していく。		
		○				高度なマンガ表現を研究して、分析力を身につける		
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1	キャラクターの造形研究を漫画作品から考える③				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	2	キャラクターの造形研究を漫画作品から考える④				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	3	キャラクターの造形研究を漫画作品から考える⑤				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	4	映像作品を見てストーリー講成やキャラクター分析をする				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	5	映像作品を見てストーリー講成やキャラクター分析をする				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	6	映像作品を見てストーリー講成やキャラクター分析をする				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	7	映像作品を見てストーリー講成やキャラクター分析をする				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	8	映像作品を見てストーリー講成やキャラクター分析をする				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	9	反復練習～コマ割り～				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	10	反復練習～構図～				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	11	反復練習～効果～				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	12	反復練習～トーン～				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	13	反復練習～つかみ～				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
	14	反復練習～クライマックス表現～				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。		
15	個別総合評価				日頃からペンを持って、落書きでも構わないので描く事を日課にするようにする。			
評価方法	提出された課題をもとに評価を行う。 S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)で評価を行う。							
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	課題提出			◎			90%	
	授業態度			○			10%	
履修上の注意								

科目名	企画制作Ⅱ						
科目名(英)	Planning WorksⅡ						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者			
実施年度	2019	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	マンガ専攻科 1年						
授業概要	主に学内展示作品やスキルアップを目的とした作品制作。テーマを与えその限られた中で仕上げていく実務的な制作。F19:AD33						
授業形式	講義:	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
			○			決められた時間内に一定のクオリティで制作をしていく	
				○		テーマの中でしっかりと自ら考えて作品に仕上げていくスキル	
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	2	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	3	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	4	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	5	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	6	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)完成					
	7	スキルアップ課題①					
	8	スキルアップ課題②					
	9	スキルアップ課題③					
	10	スキルアップ課題④					
	11	スキルアップ課題⑤					
	12	スキルアップ課題⑥					
	13	スキルアップ課題⑦					
	14	スキルアップ課題⑧					
15	展示準備						
評価方法	提出された作品により、評価を行う。 S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)で評価を行う。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	発表・作品			○	○		100%
履修上の注意							

科目名	企画制作Ⅲ						
科目名(英)	Planning WorksⅢ						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者			
実施年度	2019	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	マンガ専攻科 1年						
授業概要	主に学内展示作品やスキルアップを目的とした作品制作。テーマを与えその限られた中で仕上げていく実務的な制作。F19:AD33						
授業形式	講義:	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
			○			決められた時間内に一定のクオリティで制作をしていく	
				○		テーマの中でしっかりと自ら考えて作品に仕上げていくスキル	
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	2	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	3	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	4	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	5	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)					
	6	リメイク課題 短編マンガ作品制作(4P～8P)完成					
	7	スキルアップ課題①					
	8	スキルアップ課題②					
	9	スキルアップ課題③					
	10	スキルアップ課題④					
	11	スキルアップ課題⑤					
	12	スキルアップ課題⑥					
	13	スキルアップ課題⑦					
	14	スキルアップ課題⑧					
15	展示準備						
評価方法	提出された作品により、評価を行う。 S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)で評価を行う。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	発表・作品			○	○		100%
履修上の注意							

科目名	キャラクター表現応用Ⅱ						
科目名(英)	character expressionⅡ						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者			
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	マンガ専攻科 1年						
授業概要	人体の描き方を応用して、主に動物や架空生物を多く描いていくことでマンガのキャラクターに応用の出来る、技術向上を目指す。						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
		○				動物の筋肉の付き方、関節、ディテールを覚えて描くことができる。	
			○			様々なポーズをより正確に、速く、きれいに描くことができる。	
				○		積極的に自分の技術を上げるための努力をすることができる。	
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	動物のポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	2	動物のポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	3	動物のポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	4	動物のポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	5	動物と人キャラクターのポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	6	動物と人キャラクターのポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	7	動物と人キャラクターのポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	8	動物と人キャラクターのポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	9	架空生物のポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	10	架空生物のポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	11	架空生物のポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	12	架空生物のポーズ5カット(ペン入れ1キャラ)					
	13	架空生物と人キャラクターの組み合わせポーズ					
	14	架空生物と人キャラクターの組み合わせポーズ					
	15	架空生物と人キャラクターの組み合わせポーズ					
評価方法	課題として、指定されたポーズを原稿用紙に描き、ペン入れ、仕上げを行い、提出。正しく描かれているか、5段階で評価その課題の提出率をもって、単位の評価とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	課題の提出		◎	◎			80%
	授業態度、意欲				◎		20%
履修上の注意							

科目名	卒業作品制作 I						
科目名(英)	Graduation Works I						
単位数	6単位	時間数	90時間	担当者			
実施年度	2019	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	マンガ専攻科 1年						
授業概要	主に商業誌向けのコンテスト投稿・持込み用マンガ作品制作を行う。 また、より高度な技術指導を含めた個別指導で受賞やデビューを目標にする						
授業形式	講義:	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
			○			担当付き雑誌投稿、デビューにむけた作品制作。	
				○		投稿した後、漫画賞を受賞やデビューするレベルを目指す。	
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	2	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	3	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	4	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	5	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	6	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	7	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	8	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	9	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	10	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	11	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	12	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	13	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	14	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	15	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
評価方法	提出された作品により、評価を行う。 S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)で評価を行う。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	発表・作品			○	○		100%
履修上の注意							

科目名	卒業作品制作Ⅱ						
科目名(英)	Graduation Works II						
単位数	6単位	時間数	90時間	担当者			
実施年度	2019	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	マンガ専攻科 1年						
授業概要	主に商業誌向けのコンテスト投稿・持込み用マンガ作品制作を行う。 また、より高度な技術指導を含めた個別指導で受賞やデビューを目標にする						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
			○			担当付き雑誌投稿、デビューにむけた作品制作。	
				○		投稿した後、漫画賞を受賞やデビューするレベルを目指す。	
テキスト・教材 参考図書	オリジナル教材						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	2	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	3	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	4	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	5	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	6	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	7	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	8	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	9	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	10	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	11	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	12	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	13	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	14	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
	15	商業誌・受賞向け制作(個別指導・進行チェック・スケジュール調整)					
評価方法	提出された作品により、評価を行う。 S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)で評価を行う。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	発表・作品			◎	○		100%
履修上の注意							